

キューモス

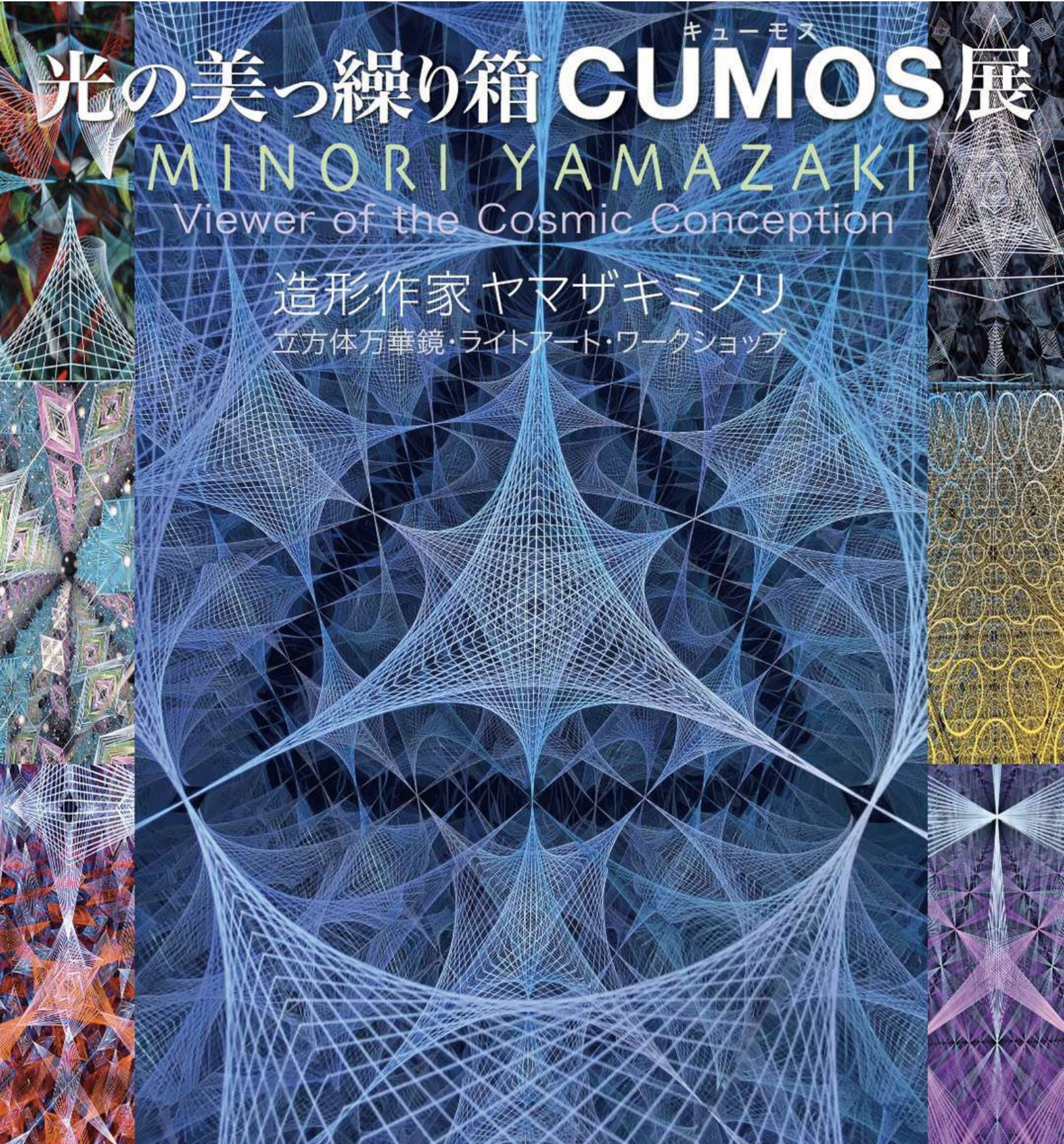
光の美つ繰り箱 CUMOS 展

MINORI YAMAZAKI

Viewer of the Cosmic Conception

造形作家 ヤマザキミノリ

立方体万華鏡・ライトアート・ワークショップ



2021年3月13日(土)～2022年5月8日(日)

開館時間 9:30～17:00(最終入館16:30)



美術館Facebook

※CUMOS展は10月1日から29日まで展示休止いたします。

10月9日から24日までアートカレイドスコープジャパン巡回展が開催されます。



仙台 万華鏡美術館 Sendai Kaleidoscopes Art Museum

入館料:一般・大学生¥900 小人¥450 70歳以上¥450

見て!触って!作れる! 〒982-0251 宮城県仙台市太白区茂庭字松場1-2 TEL 022-304-8080

※日程は予告なく変更になる場合がございますので、万華鏡美術館のホームページまたはFacebook、Instagram等にてご確認ください。

造形作家 ヤマザキミノリの “箱の中の宇宙” 光の美っ繰り箱 CUMOS 展

キューモス

2021年3月13日(土)～2022年5月8日(日)

※CUMOS展は10月1日から29日まで展示休止いたします。

10月9日から24日までアートカレイドスコープジャパン巡回展が開催されます。



★立方体万華鏡CUMOSや個展会場を撮影して、

※1階ショップカウンターで投稿画面
をお見せいただいた方にCUMOSの
クリアファイルをプレゼントいたします。

ハッシュタグ『#』 #CUMOS #仙台万華鏡美術館
#キューモス #ヤマザキミノリ を付けて、
Instagramに投稿でCUMOSクリアファイルをプレゼント!



● 不思議なぞき箱、立方体万華鏡キューモスを中心に、造形作家ヤマザキミノリの約半世紀にわたる創作活動を紹介します。小さなCUMOSに端を発し、鏡の無限反射現象を応用したライトアートオブジェや、監修を担当した史都多賀城での光のインスタレーションへの展開もご覧頂けます。

▲ 鏡を三角柱に合わせた一般的な万華鏡(プリュスター型)とは、起源も構造も違うオリジナルな立方体型の鏡箱です。「箱の中の宇宙・キュービックスコスモス」からCUMOSと名付けられています。

■ CUMOSが源となったと思われるユニバーサルアート“立方体万華鏡ワークショップ”も行います。ふしぎ箱ワークショップの国内外への拡がりや、東日本大震災後の東北との繋がりも併せて紹介します。

ミハシ教授の “夏休みワークショップ!” 美っ繰り立方体万華鏡 手作り教室!



★世界で一つの
立方体型万華鏡。
安全なプラスチックミラーを
使って、5歳から100歳まで
誰でも作れます。
およそ90分で完成です!

日程：7月31日(土)、8月1日(日)
8月8日(日)、8月9日(月)
8月14日(土)、8月15日(日)
8月21日(土)、8月22日(日)

時間：午前 10時30分～12時
午後 14時～15時30分

※各日とも午前と午後の各1回開催!

参加費3,300円(税込)オリジナルクリアファイル付き



▲ワークショップ参加者作品

※ワークショップはお電話にてご予約下さい。
ご希望日と時間をお伝え下さい。ご予約状況は美術館の
Instagram及びFacebookでご確認ください。



ヤマザキミノリ 空間演出デザイナー、造形作家 ホームページ <http://minoriyamazaki.com>

1954年 群馬県桐生市生まれ。1978年 東京芸術大学工芸科鍍金専攻卒業。1980年 同大学院構成デザイン修了。
2010年 女子美術大学アートデザイン表現学科ヒーリング表現領域教授。2019年 女子美術大学名誉教授。
手のひらサイズの立方体万華鏡キューモスから創作が始まり、フェノメナアートのライトアートオブジェやイベント空間演出デザイン、パブリックアートなどを手がけている。普遍的根元的なイメージのある造形やデザインを追求。
CUMOSがきっかけの一つとして始まった幅広く参加可能なユニバーサルアートワークショップの普及もテーマ。
2011年8月以降、学生達と宮城県仙台市、石巻市、気仙沼市、名取市、山元町、福島県南相馬市他でワークショップやアートアクティビティを多数開催。2017年から多賀城市の光のインスタレーションを継続監修。神奈川県在住。

見て! 触って! 作れる! 仙台万華鏡美術館

〒982-0251 宮城県仙台市太白区茂庭字松場1-2 TEL 022-304-8080

U R L <http://www.iyashisekai.com> [仙台万華鏡] [検索](#)

開館時間 9:30～17:00 (最終入館16:30)
入館料 一般900円/小人450円/70歳以上450円

クルマ: 国道286号線、または48号線から秋保温泉方面に入り秋保街道沿い、温泉郷入口近くにある、赤い屋根にクリーム色の建物が万華鏡美術館です。
■無料駐車場46台有 ●仙台南I.C.より約15分 ●仙台宮城I.C.より約20分
バス: ①仙台駅西口8番乗り場、宮城交通秋保温泉元湯行きバス『松場』下車すぐ(仙台駅より約50分+徒歩1分 ※快速は停りません)
②仙台駅西口63番乗り場、タケヤ交通秋保川崎仙台西部ライナー『ホテル瑞鳳』下車(仙台駅よりバス約45分+徒歩8分)

※ご来館の際はマスクのご着用と検温に加え、当館でご用意しておりますゴム手袋の着用をお願いしております。御理解ご協力の程、よろしくお願ひいたします。
※日程は予告なく変更になる場合がございますので、万華鏡美術館のホームページまたはFacebook、Instagram等にてご確認の上ご来館下さい。